

平成 2 5 年 度

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

決 算 書

事 業 報 告 書
財 務 諸 表

自 平成 2 5 年 4 月 1 日
至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

目 次

総 括	1
(事 業 報 告 書)	
1. 事業実績	
継続1号事業 環境保全を図るトラスト運動事業	3
地域力を育むまちづくり推進事業	8
参加の輪を広げる普及啓発事業	11
継続2号事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業	15
その他1号事業 安全で安心できる公共施設の維持保全事業	24
その他2号事業 まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営	25
その他3号事業 S T Kハイツの管理運営事業	27
その他4号事業 啓発グッズ等の販売事業	27
その他5号事業 安全に利用できる交通機関の施設整備事業	28
2. 資金融資に関する協定	29
3. 重要な契約の概要	30
4. 登記事項	31
5. 理事会・評議員会	32
6. 役員名簿	34
7. 評議員名簿	34
8. 事務局体制	35
(財 務 諸 表)	
1. 貸借対照表	36
貸借対照表内訳表	38
2. 正味財産増減計算書	42
正味財産増減計算書内訳表	46
3. 財務諸表に対する注記	52
4. 附属明細書	55
5. 財産目録	56
(監 査 報 告 書)	59

平成 25 年度決算 総括

公益法人制度改革に伴い、平成 25 年 4 月 1 日より一般財団法人への移行が完了し、新たな一步を歩み始めた。一方、世田谷区は、平成 26 年度を初年度とする新しい基本構想、基本計画に基づき、新実施計画を作成し、施策実現のために目標を定め、取組を始めたところである。当財団も、区民主体の参加・連携・協働のまちづくりを推進し、支援することによって、人とまちと自然が共生する環境共生、地域共生のまち「世田谷」の実現に寄与するため、4 年間の新たな経営計画を策定した。みどり、住まい・まちづくりのプロフェッショナルとして、環境共生・地域共生のまちづくり、活力あるコミュニティ形成に寄与する決意である。

1 平成 25 年度事業実績

(1) トラストまちづくり課関連

トラスト運動事業については、成城地域で新たな「市民緑地契約」を結び、国分寺崖線上的のみどり保全地をさらに増やすことができた。また、平成 24 年度から取り組み始めた「3 軒からはじまるガーデニング支援制度」では、3 地域において 13 軒の新規登録があり、民有地の緑化推進を広げることができた。

まちづくり推進事業については、「地域共生のいえ」を 3 か所増やすことができ、総数が 15 か所となった。また、平成 25 年度から新たに開設した「空き家等地域貢献活用相談窓口」では、3 件のモデル事業を創出することができた。

普及啓発事業については、ビジターセンター来館者数が 3 万人を超え、トラスト運動支援者数も 5,300 人を上回り、平成 24 年度から着実に増やすことができた。今後ともさらなる拡大に努めていく。

(2) 住まいづくり課関連

「区営・区立住宅」事業について、指定管理者として建物・設備等の維持管理について、不具合・修理の要請に対して迅速な対応をするとともに、居住者と地域の住民が共に健康体操や花と緑づくりを通じて交流するなどの働きかけを行い住環境整備に取り組んだ。住まいサポートセンターは、その取り組みが注視され、全国から視察が相次いだ。「せたがやの家」事業では、不動産店の協力を得て入居率向上に努めるとともに、借上げ期間を満了した団

地 3 団地 52 戸を返還した。また、平成 26 年度から新たに導入された子育て世代への家賃助成制度による入居者の募集を開始した。せたがやの家福祉型については、区の継続方針を踏まえて、財団としても継続する方向で区や建物所有者と協議を進めることとした。

公共施設保全事業では、区との基本協定に基づき確実な修繕工事を実施した。また、公共工事における現場の安全管理に関する実務講習会を開催するなど企業者の資質向上を図った。

(3) 管理課関連

キャロットタワー駐車場については、新たに始めたサブリース方式により、直営の経営から駐車場施設の賃貸借への移行が順調に行われ、駐車場運営業者が行う運営により、事務の効率化とともに収益も安定している。

2 財団経営について

区の財政状況は、我が国の経済の景気回復の動きを背景に、税収等の歳入に回復の兆しが見え始めているが、国の税制改正の影響により特別区交付金の減としてあらわれてくるなど、予断を許さない状況が続いている。また、外郭団体の自主・自立に向けて区派遣職員の縮減なども進められており、財団の財政状況は、これらと相まって厳しい状況が続いている。

安心して住み続けられる住まいづくり事業、特にせたがやの家事業においては、契約期間満了に近い団地が年々増加してくることから、財団独自のフリーレント等の対策を講じて、入居率の低下傾向は依然として続いている。

区においても、平成 26 年度より子育て世帯への家賃助成が制度化され、一部支援が実現してきている。

これら当財団を取り巻く課題のもと、新たな経営計画に基づき重点事業の展開を進め、世田谷みどり 33 の推進に向けた市民緑地等の拡大や地域力を育む住まい・まちづくり事業を推進しなければならない。

今後は収益の更なる確保と事務事業の手法の点検、一層の効率的な事業執行に努めるとともに、経営目標の達成に向けて工夫し、全力で取り組んでいく。

事業報告書

1. 事業実績

○ 環境保全を図るトラスト運動事業（継続1号事業）

1. 民有地におけるみどりの保全事業

（1）市民緑地

都市緑地法による緑地管理機構の指定を受けており、300㎡以上の緑地を市民緑地として所有者と契約し、保全及び一般公開を行った。平成25年度は、成城四丁目発明の杜市民緑地を新規に契約した。

	名 称	所 在 地	面積(㎡)	契 約 期 間	契約年数
1	北 烏 山 九 丁 目 屋 敷 林	北烏山9-1-38	2,490.46	平成10年4月13日～ 平成30年4月13日	20年
2	成 城 三 丁 目 な か ん だ の 坂	成 城3-9-3	446.73	平成11年6月16日～ 平成31年6月16日	20年
3	喜 多 見 五 丁 目 竹 山	喜多見5-20 外	2,919.53	平成24年6月2日～ 平成29年6月1日	5年
4	成 城 三 丁 目 こ も れ び の 庭	成 城3-6-20	465.00	平成15年12月1日～ 平成35年12月1日	20年
5	成 城 四 丁 目 十 一 山	成 城4-20-1	793.63	平成18年4月1日～ 平成38年3月31日	20年
6	成 城 三 丁 目 崖 (は け) の 林	成 城3-10	598.00	平成20年3月18日～ 平成40年3月17日	20年
7	岡 本 一 丁 目 谷 戸 の 坂	岡 本1-38-2	757.00	平成20年12月25日～ 平成40年12月24日	20年
8	桜 新 町 一 丁 目 ウ レ シ パ モ シ リ	桜新町2-16	1,156.67	平成21年11月2日～ 平成26年11月1日	5年
9	等 々 力 七 丁 目 う え き ば	等々力7-23	500.00	平成22年4月30日～ 平成27年4月29日	5年
10	上 用 賀 五 丁 目 い ら か 道	上用賀5-12	1,146.44	平成23年5月20日～ 平成43年5月19日	20年
11	北 烏 山 四 丁 目 梅 林	北烏山4-43	1,939.00	平成24年2月2日～ 平成44年2月1日	20年
12	大 原 一 丁 目 柳 澤 の 杜	大 原1-26-1	1,259.25	平成25年2月21日～ 平成30年2月20日	5年
13	成 城 四 丁 目 発 明 の 杜	成 城4-19-10	1,617.38	平成25年7月31日～ 平成45年7月30日	20年

（平成25年度成果目標12箇所、実績13箇所）

（2）市民緑地の活用

①イベントの開催

	事業名	開催日	会場	参加人数	備 考
1	竹林お手入れ体験	4月21日(土)	喜多見五丁目竹山	50名	会員限定イベント
2	カキもぎツアー	11月 3日(日)	岡本一丁目谷戸の坂	16名	
3	ユズ収穫体験	12月18日(水)	上用賀五丁目いらか道	12名	
4	節分・豆まき大会	1月29日(水)	北烏山九丁目屋敷林	170名	共催：烏山みずとみどりの会

②市民緑地ガイドの発行

平成24年度から25年度の新規3カ所を追加した改訂版を発行。

A3判二ツ折 カラー 5,000部

(3) 小さな森

所有者からの申請により50㎡以上の庭等の土地を小さな森として登録し、公開を行った。

	名 称	面積 (㎡)	契 約 期 間	登録 期間	公開 日数
1	岡 本三丁目小さな森	202	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日
2	上野毛三丁目小さな森	130	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日
3	成 城三丁目小さな森	500	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	7日
4	赤 堤一丁目小さな森	60	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	1日
5	松 原四丁目小さな森	95	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	1日
6	桜上水三丁目小さな森	110	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	1日
7	豪徳寺一丁目小さな森	350	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	2日
8	尾山台二丁目小さな森	105	平成24年4月1日～平成27年3月31日	3年	0日
9	成 城四丁目小さな森	80	平成24年12月25日～平成27年12月24日	3年	3日
10	尾山台二丁目Ⅱ小さな森	100	平成25年2月1日～平成28年1月31日	3年	2日

(平成25年度成果目標11箇所、実績10箇所)

2. 民有地の緑化推進事業

(1) 花とみどりのまちづくり支援制度

① 花のあるまちづくりグループ支援

登録グループに対し、花づくりに必要な花苗や資材等を春・秋2回配布した。

対象助成グループ／春期13グループ・秋期10グループ

② 3軒からはじまるガーデニング支援制度

近隣の3軒以上で「環境にやさしい街並みづくり協定」を結んだグループに対し、ガーデニングアドバイザーの派遣、緑化資材購入費の一部助成、区の支援制度への橋渡し等の支援を行った。

	平成24年度 登録	平成25年度 登録	登録グループ の総数	備 考
支援グループ数	2(6)	3(13)	5(19)	※()内は軒数

(2) フラワーランドの管理運営

① フラワーランド施設管理

所 在 地	面積(㎡)	来園者数	概 要
瀬 田5-30-1	5,300	45,371名	維持管理と公開業務

② フラワーランド花まつり

事 業 名	開 催 日	参加人数	備 考
春の花まつり	5月11日(土)・12日(日)	延べ828名	協力：フラワーランド友の会、花づくり教室生徒
秋の花まつり	11月2日(土)・3日(日)	延べ899名	

③ 園芸講習会

講 習 会 名	開催回数	参加人数	備 考
人と環境にやさしいバラづくり入門 外	8回	延べ167名	講師：フラワーランド友の会

④ 園芸相談

期 間	相談件数	備 考
平成25年4月～平成26年3月	2,044件	年末年始を除く毎日

3. 自然環境の保全再生事業

(1) 自然環境調査の実施

区内の自然環境調査ならびに生物確認情報など、世田谷の自然環境情報を区民が気軽に検索できる情報公開システム「せたがやの自然みつけ」の一般公開を行うとともに、コンテンツの更新を行った。平成25年度の利用者数は、1,041名。

(2) 希少生物自生地の保全活動

大蔵三丁目公園及び玉川地域の樹林地に自生する希少植物を保全するため、春期・秋期の植生調査と、冬期に下草刈りや落葉かきなどの保全作業を行った。

(3) 公園・緑地等の自然環境の保全再生

施設概要及び事業概要

施 設 名	所在地	面積(㎡)	事業概要
松ノ木都市林	駒 沢 1-13-3	932	維持管理と公開業務(毎週土・日)
桜丘すみれば自然庭園	桜 丘 4-23-12	6,643	維持管理と公開業務(年359日) ※年間来場者数:20,932名 すみれば探検隊(11回／延べ429名), すみれば自然観察講座(4回／延べ114名)
成城みつ池緑地	成 城 4-20-22	22,911	巡回・点検、維持管理、団体指導、公開業務(みつ池自然体験教室年4回／延べ125名)
成城三丁目緑地	成 城 3-16	19,837	巡回・点検、維持管理、団体指導 里山体験教室(1回／18名)
岡本緑地バッタ広場	岡 本 2-23	1,200	植物調査、維持管理
烏山弁天池特別保護区	北烏山 4-30	2,322	維持管理
深沢八丁目無原罪特別保護区	深 沢 8-13-16	3,000	維持管理 一般開放(年10日:延べ492名)
経堂五丁目特別保護区	経 堂 5-12-13	1,817	環境調査、維持管理 一般開放(年10日:延べ737名)

4. 歴史的・文化的環境の保全活用事業

(1) 近代建築調査の現状把握と情報発信

① 世田谷の近代建築の普及啓発

『世田谷の近代建築 発見ガイド』の内容を、ホームページに掲載した。

② 近代建築確認(追跡)調査

近代建築ボランティアの協力を得て、平成25年度の近代建築追跡調査を11月1日～12月31日にかけて実施した。

※()内は24年度

	世田谷	北 沢	玉 川	砧	烏 山	合 計
近代建築	335(358)	299(316)	223(234)	137(149)	71(71)	1,065(1,128)
古 民 家	4(4)	8(8)	18(18)	11(11)	4(4)	45(45)
合 計	339(362)	307(324)	241(252)	148(160)	75(75)	1,110(1,173)

(2) 近代建築等の保全活用相談事業の検証

「歴史的・文化的環境の保全活用ネットワーク」の構築に向け、モデル・スタディとする候補について保全課題などのヒアリングを行った。

(3) 身近な広場の保全活用

施設概要及び事業概要

施設名	所在地	面積(㎡)	事業概要	来園者数
瀬田四丁目広場	瀬田 4-41-21	9,466	維持管理と公開業務(年307日)	8,548名
			利活用ワークショップミーティング(4回)	18団体
			利活用ワークショップイベント(41回)	—
			十三夜を楽しもう!瀬田四丁目の夕べ	81名
			ひな飾り展示(17日間)	386名
深沢二丁目広場	深沢 2-13-13	4,256	維持管理と公開業務(年307日)	3,802名
成城五丁目猪股庭園	成城 5-12-19	1,861	維持管理と公開業務(年307日)	6,280名
			お茶席(4回)	866名
			ひな飾り展示(8日間)	329名

5. トラスト運動の普及

(1) トラスト支援者の拡大

区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全を進める「トラスト運動」の拡大を図るため、トラスト会員や寄付者、ボランティアを募った。

(平成26年3月末日現在)

	個人	家族	法人	特別会員	子ども	学校	寄附者		ボランティア		合計
							団体	個人	企業団体	個人	
合計	1,818	1,110	790	150	93	640	70	22 (全52)	530	129 (全516)	5,352

(平成25年度成果目標 5,500名、実績5,352名)

(2) トラスト運動普及イベント「世田谷トラストDAY」の開催

「世田谷のトラスト運動」の普及啓発を図るとともに、新たなボランティアの獲得や、環境保全や地域資源の活用を「ネットワーク」により進めるためのイベントを開催した。

開催日	会場	参加人数	備考
2月2日(土)	成城ホール	86名	2事例の講演 (①みんなでつくる里山公園～狭山丘陵/佐藤留美氏[NPO法人NPObirth]、②住民がまちの主役に～神楽坂/寺田弘氏[NPO法人 粋なまちづくり倶楽部])、活動報告

(3) トラストボランティアの育成

トラストボランティア団体に登録されている22団体を対象に、ボランティア連絡会を開催し、財団及びボランティア団体間の交流と情報の共有化等を行った。また、成城界隈の崖線ネットワークづくりのためのワークショップを2回、救命救急講習会を1回開催した。

(4) 寄附金の内訳

トラスト会費（賛助会費）、トラスト寄附（賛助会費以外の寄附金）、環境寄附（住宅エコポイント）を合わせ、4,920,478円の寄付金を集めた。この内、3,221,015円を主に成城四丁目発明の杜市民緑地の開設に伴う整備費や既存施設の更新費として支出した。次期繰越金は合計で4,007,435円となる。

(単位：円)

内 訳		トラスト会費	トラスト寄附	環境寄附 (住宅エコ ポイント)	合計
収入	前期繰越金	846,901	1,217,552	243,519	2,307,972
	当期収入	3,859,000	965,731	95,747	4,920,478
	収入合計 (A)	4,705,901	2,183,283	339,266	7,228,450
支出	当期支出 (B)	3,221,015	0	0	3,221,015
当期収支差額 (C) = (A) - (B)		1,484,886	2,183,283	339,266	4,007,435

○ 地域力を育むまちづくり推進事業（継続1号事業）

1. 地域共生のいえづくり支援事業

区内の家屋等のオーナーによる、建物の一部または全部を活用した、地域の公益的かつ非営利なまちづくり活動の「場づくり」を支援する財団独自の制度で、平成25年度は、砧六丁目・眞喜楼（しんきろう）、玉川二丁目・いいおかさんちであ・そ・ぼ、桜丘五丁目・ケアラズカフェKIMAMA（きまま）の3か所が新たに開設された。

（1）相談及び専門家派遣による創出支援

①相談、問合せ 11件

②創出支援 構想支援／1件（豪徳寺一丁目）

試行支援／1件（桜丘五丁目）

開設支援／3件 砧六丁目 眞喜楼[H25年6月開設]

玉川二丁目 いいおかさんちであ・そ・ぼ[H26年3月開設]

桜丘五丁目 ケアラズカフェKIMAMA[H26年3月開設]

地域共生のいえ（平成26年3月末日現在）

	名 称	所 在 地	概 要	開設年月
1	COS ちとふな	船 橋一丁目	複数のNPOの活動拠点	平成 17 年 9 月
2	茶論 ONE COIN	宮 坂二丁目	高齢者向け企画開催など	平成 18 年 6 月
3	リブロ・ニワース	赤 堤一丁目	語り合いサロン開催など	平成 18 年 8 月
4	岡さんのいえ TOMO	上北沢三丁目	子ども向け地域活動など	平成 19 年 7 月
5	ルツの家	松 原四丁目	子育て支援の場	平成 20 年 9 月
6	野草の会・ こめこめ庵	弦 巻一丁目	高齢者の暮らしを支える場	平成 22 年 2 月
7	COS 下北沢	北 沢二丁目	地域のネットワークの拠点	平成 22 年 3 月
8	読書空間みかも	奥 沢二丁目	おしゃべりサロン、小さな図書館開催など	平成 22 年 4 月
9	あかねこうぼう	祖師谷四丁目	地域に開かれた工房兼ギャラリー	平成 22 年 5 月
10	椎の木	桜上水三丁目	高齢者施設に暮らすお年寄りの憩いの場	平成 23 年 3 月
11	あばら屋春夏	新 町二丁目	自宅介護者の憩いの場	平成 24 年 3 月
12	在林館	羽根木二丁目	地域にひらかれたギャラリー	平成 25 年 1 月
13	眞喜楼	砧 六丁目	囲碁をテーマにした交流の場	平成 25 年 6 月
14	いいおかさんちで あ・そ・ぼ	玉 川二丁目	子育て世代と子どもたちの交流の場	平成 26 年 3 月
15	ケアラズカフェ KIMAMA	桜 丘五丁目	介護に関わる方々の交流サロン	平成 26 年 3 月

（平成25年度成果目標13か所、実績15か所）

(2) 広報や情報交換会等による運営支援

- ① 印刷機の貸し出しやメールマガジンによる情報発信等の支援を行った。
- ② 「地域共生のいえ、やっています」の改定・増刷 10,000部
- ③ 開設後の運営支援として、利用促進やサポーターの拡充、オーナーの発掘を図るため、各いへの近況報告等を発信する「地域共生のいえかわら版」の発行を始めた。
創刊号, 第2号 A3判2ツ折 2色 各5,000部
- ④ 地域共生のいへの周知及び運営協力者・新規オーナーの発掘のため、興味と関心のある区民を対象にした訪問ツアーを実施した。

	回数	訪問先	参加人数
地域共生のいえ訪問ツアー	1回	あかねこうぼう、眞喜楼	16名

2. 区民主体のまちづくり活動促進事業

(1) 情報誌『結んでひらいて』の発行 (75号, A3判2ツ折 カラー 8頁 5000部)

区民主体のまちづくり活動に役立てるため、平成24年度(第20回)世田谷まちづくりファンド助成グループの活動成果及び平成25年度(第21回)助成グループについて、情報発信を行った。(平成25年度成果目標 まちを元気にする拠点10か所、実績9か所)

〈参考1〉第21回世田谷まちづくりファンド助成決定結果

部 門	応募件数	助成件数	助成額
はじめの一步部門	11	11	55.0万円
まちづくり活動部門	28	25	403.9万円
10代まちづくり部門	1	1	10.0万円
まちを元気にする拠点づくり部門(予備選考)	3	3	30.0万円
特別部門 災害対策・復興まちづくり部門	8	4	299.7万円
合 計	51	44	798.6万円

〈参考2〉ファンド助成事業：拠点づくり部門 本審査結果

事 業 名	採用団体	グループ数
第21回助成事業 まちを元気にする拠点づくり部門 本審査会	NPO法人ら・ら・ら	1

(2) ネットワーク交流会等の開催

世田谷まちづくり交流会／まちづくり座談会

まちづくり活動の啓発及び活動団体のネットワーク形成を図るため、交流会を開催した。

事業名	開催日	会場	参加人数	備考
まちづくり活動はじめまして交流会	6月26日(土)	三茶しゃれなあと	80名	共催：世田谷区
世田谷まちづくり交流会〜クラウドファンディング	10月26日(土)	駒澤大学 駒沢キャンパス 9号館	140名	講師：田島沙也加(READY FOR), 協力：駒沢大学 共催：世田谷区
まち仕事をつくる連続講座 〜社会起業家支援の事例	2月 3日(月) 5日(水) 7日(金)	カタリストBA	延べ 147名	講師：各回1名／佐々木健介(NPO法人ETIC.)外2名 協力：カタリストBA

(3) まちづくり相談及び活動支援

① 活動相談

まちづくりへの活動相談等に対して、支援やアドバイスを行った。

② 広報支援

トラストボランティア団体やファンド助成グループの活動情報等について、メールマガジンやホームページへの掲載、広報チラシ等の窓口設置など、活動の支援を行った。

③ 会議室や資器材等の貸し出し

ファンド助成グループやトラストボランティア団体等のまちづくり活動団体に対して、ビジターセンター会議室や印刷機等の機材を貸し出して活動支援を行った。

3. 住民参加の企画運営協力事業

(1) 街づくり専門家派遣に関する事務支援

平成25年度街づくり専門家登録名簿の更新作業を行った。

また下記地域の街づくり協議会等に専門家を派遣して、地区街づくりの支援を行った。

地 域	世田谷	北 沢	玉 川	砧	烏 山	合 計
派遣した協議会等の団体数	1	0	6	1	1	9

(2) 意見交換会の企画運営に関する業務支援

街づくり条例に基づく意見交換会に専門家を派遣して、運営支援を行った。

また、平成26年2月5日に登録専門家及び区の担当者参加で勉強会を開催し、制度の成果と進め方や技術的なこと等運用に関する課題について、意見交換を行った。(参加者24名)

地 域	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	合 計
意見交換会の案件数	2件(4回)	0	3件(6回)	2件(4回)	0	7件(14回)

※ () は意見交換会開催回数

(3) 空き家等地域貢献活用に関する相談業務

①相談、問合せ 延べ472件 (H25年7月開設)

②相談物件数 29件

③窓口マッチング成立件数 2件

④世田谷らしい空き家等の地域貢献活用モデル事業

5件の応募を受け付け、モデル事業として、以下の3団体が採用された。

事 業 名		採用団体
世田谷らしい空き家等の地域貢献活用モデル事業公開審査会(10/27)	活用企画部門	グリーンフサポートせたがや
	活用物件	シェア奥沢
	発掘部門	ANDIT0+大蔵プロジェクト推進チーム

⑤空き家活用フォーラム

モデル事業採用団体の成果報告及びこれからの地域貢献活用を展望するため、区外の事例紹介やパネルディスカッションを行うフォーラムを開催した。

事業名	開 催 日	会 場	参加人数	備 考
空き家活用フォーラム	3月15日(土)	北沢タウンホール	153名	モデル事業採用団体活動報告外、コーディネーター：小林秀樹(千葉大学教授)

⑥ワークショップの開催

相談窓口開設に向けた周知及びモデル事業紹介を目的としたワークショップを開催した。

事 業 名	開催日	参加人数	会 場
空き家等の地域貢献活用を考えるワークショップ	5月 9日(木)	71名 (32団体)	産業プラザ大会議室
現場見学会及び活用を考えるワークショップ	7月28日(日)	20名 (8団体)	太子堂住宅、若林区民集会所

○ 参加の輪を広げる普及啓発事業(継続1号事業)

1. 環境学習・人材育成事業

(1) 普及啓発事業の実施

① 総合学習支援

区内小学校より「総合学習の時間」の講師依頼を受け自然観察等の講師を派遣し、支援を行った。

事業名	支援学校数	派遣回数	参加人数	派遣ボランティアグループ
里山観察会	1校	6回	延べ 671名	成城三丁目緑地里山づくりコア会議
野鳥観察会	9校	12回	延べ 1,136名	野鳥ボランティア, せたがや水辺の楽校
ビオトープ講座	1校	1回	35名	せたがや水辺の楽校
サギ草講習会	2校	2回	延べ 108名	フラワーランド友の会
北烏山九丁目屋敷林	1校	1回	7名	財団職員

② 自然体験教室等

事業名	開催回数	会場	参加人数	備考
自然観察会	4回	成城みつ池緑地	延べ125名	講師：成城みつ池を育てる会
バードウォッチング	3回	多摩川、野川	延べ157名	講師：野鳥ボランティア
野川せせらぎ教室	4回	野川、ビジターセンター	延べ140名	講師：せたがや野川の会
里山体験教室	1回	成城三丁目緑地	18名	講師：成城三丁目里山コア会議
ネイチャーアート講習会	3回	ビジターセンター	延べ 47名	講師：松原巖樹
せたがや町並み探検隊	1回	成城界限	20名	案内：財団職員 協力：近代建築ボランティア

③ まちの生きものしらべ

身近な生物を見つめ直す機会と、生きものと共生するまちづくりの啓発を図るため、7月～9月の期間に見られる生物10種類を選定し、区民参加による生きもの調査を実施した。

調査結果は、ニュースレター、財団ホームページ、ビジターセンターの展示で報告した。

- ・調査期間：7月21日(日)～9月30日(月)
- ・参加者数(隊員数)：723グループ/1,945名
- ・集まった生きもの情報数：2,298件
- ・ニュースレターの発行(2月/6,000部) A4判2ツ折 カラー 8頁
- ・イベントの開催

開催日	事業名	会場	参加人数	備考
7月21日(日)	キックオフイベント	成城ホール	320人	協力：生きものアドバイザー 講演：佐々木 洋

(2) トラストまちづくり大学の実施

地域で緑化活動を行う実践者育成のため、各種講座を実施した。

① 公開講座の開催

開催日	事業名	会場	参加人数	備考
7月21日(日)	個からはじまる、みどりのまちづくり ～まちなか緑化の取り組み～	三茶 しゃれなあと	36名	講師: 甲斐徹郎(株式会社 チームネット代表)

② 基礎講座の開催

開催日	事業名	会場	参加人数	備考
11月17日(日)	インタープリター講座	ビジターセンター	19名	講師: 古瀬浩史(株式会社 自然教育研究センター)
12月 6日(金)	参加のデザイン道具箱 講習会(基礎編)	三茶 しゃれなあと	34名	講師: 財団職員

③ 専門講座「花づくり教室」(3年制)

事業名	開催回数	参加人数	受講者数
花づくり教室 26期生	49回	延べ1,216名	29名

(3) 学生インターンシップ制度の実施

学生がまちの現場に参加することで、学生と地域活動グループの相互啓発を促し、環境やコミュニティ意識の醸成する、学生インターンシップ・プログラムを実施した。

事業名	開催日	会場	参加学生数	備考
インターンシップ・ プログラムガイダンス	5月 8日(水)	成城ホール	14大学49名	地域団体及び大学関係者 21名参加
オリエンテーション	7月 9日(火)	成城ホール	12大学16名	オリエンテーション
インターンシップ	7月 9日(火)～ 10月17日(木)	受入れ団体 活動現場	12大学16名	受入団体 9団体
インターンシップ・ プログラム合同報告会	10月17日(木)	成城ホール	12大学15名	受入団体及び大学関係者 等25名参加

2. 企業・他団体等との連携・協力事業

(1) 企業、団体、学校等との連携

事業名	受入回数	受入人数	会場	備考
ゴールドマンサックス証券ボランティア受入	3回	延べ 57名	成城三丁目緑地	緑地保全作業
(一財)材料科学技術振興財団受入	36回	延べ 72名	成城みつ池緑地	緑地保全作業
世田谷総合高校 奉仕授業受入	7回	延べ373名	岡本静嘉堂緑地 バッタ広場	説明会・ 緑地保全活動
すみれば自然庭園職場体験	1回	3名	桜丘すみれば 自然庭園	緑地保全活動外

(2) イベント参加及び協力

① 団体活動への協力・後援・共催等

形態	事業名	協力事業数	協力内容
参加・協力	せたがやガーデンニングフェア 外	4件	ブース出展(財団PR活動) 外
後援	世田谷にみどりいっぱい チャリティーコンサート 外	2件	主催: 世田谷にみどりいっぱい 実行委員会 外

② 講師派遣

地域団体等からの講師派遣依頼に対応した。

事業名	派遣回数／人数	会場	備考
自治体職員研修	5回／延べ 265名	世田谷区 外	講師：財団職員
講座・講演会等	7回／延べ 270名	昭和女子大学 外	講師：財団職員
自然観察会	6回／延べ 179名	羽根木公園 外	講師：財団職員 野鳥ボランティア
街歩き	1回／ 25名	成城周辺	講師：財団職員
地域緑化活動	53回／延べ1,696名	経堂出張所 外	講師：FL友の会 外
ワークショップ	1回／ 15名	二子玉川ライズ ・カタリストB A	講師：財団職員

(3) 関係団体との情報交換の実施

① ナショナル・トラスト運動との連携

ナショナル・トラスト運動の普及と世田谷のトラスト運動の発展を図るため、ナショナル・トラスト全国大会に参加し、全国のトラスト運動団体との情報交換を行った。

事業名	開催日	会場	備考
第31回 ナショナル・トラスト全国大会 ～次に伝えよう、美しい風景～	3月2日(日)	主婦会館	主催：(公社)日本ナショナル・トラスト協会

② 市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議等

市民のまちづくり活動を支援する団体同士のネットワークを図る市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議等に参加し、情報交換等を行った。

会議名	開催回数	会場	団体数	備考
市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議	2回	千代田区、世田谷区	9団体	総会、現場見学会
世田谷市民活動支援会議	10回	ビジターセンター 外	8団体	定例会、交流会
せたがや生涯現役ネットワーク会議	4回	国士舘大学 外	61団体	総会、交流会 外

③ 視察等受入れ

事業名	受入件数	受入団体等
視察・調査研究ヒアリング受入	11件	佐賀県多久市 外

3. ビジターセンターの運営事業

トラストまちづくり事業の情報発信拠点として、財団の活動紹介をはじめトラストグッズ等の展示販売、ボランティア活動の場の提供、自然環境やまちづくり等に関する図書等の貸し出し、国分寺崖線の自然や世田谷に残る近代建築の写真パネル展示、シアタールームでの環境教育DVD上映、展示解説等を行い、世田谷のトラスト運動の普及啓発に努めた。

(1) ビジターセンターの管理・運営

所在地	面積(㎡)	来館者数	事業概要
成 城 4-29-1	1,324.96	30,905名	展示、図書、子どもコーナー、シアタールーム、会議室、ボランティア活動ルームの運営等

(平成25年度成果目標25,000名、実績30,905名)

(2) 展示・啓発プログラムの実施

① 企画展の開催

	主な展示内容
第 1 四 半 期	『野川「水辺の生きもの」』展、魚つりゲーム
第 2 四 半 期	『せたがや 生きもの図鑑』展、野川生きものパズル
第 3 四 半 期	『ドングリと仲よくなろう』『野川で魚をつかまえよう』展、野川生きものパズル
第 4 四 半 期	『生きものの冬越し』展、野川水族館、野川生きものパズル
そ の 他 の 展 示 内 容	野川流域連絡会活動展示、彩草会「ネイチャーアート」展、「国分寺崖線と野川」展、神明の森みつ池特別保護区「植物標本」展、しぜん・見どころマップ展示、ミニクラフト展示、まちの生きものしらべ2012報告写真展示、H26版「せたがやの四季暦」展、みどり33周知ポスター、財団イベント案内、情報公開システム「せたがやの自然みつけ」外

② イベント・講習会等の開催〔財団主催〕

事 業 名 (イベント名)	開催回数	参加人数	講師または協力団体
さくらカフェin野川、ミニイベント	13回	延べ455名	VCボランティア
絵本の読み聞かせ(子どもコーナー) 外	12回	延べ183名	VCボランティア
みどりの上映会 外	52回	延べ954名	地球映像ネットワーク
野川せせらぎ教室	4回	延べ139名	せたがや野川の会
ネイチャーアート講習会	3回	延べ 47名	講師:松原巖樹
庭やベランダに身近な生きものを呼ぶ工夫	1回	25名	講師:伊藤晴康
バードウォッチング	1回	79名	野鳥ボランティア

(3) その他の利用状況

	利用者	利用数	備 考
会 議 室 の 貸 出 し	トラストボランティア団体	165回	トラストボランティア団体数:22団体
	世田谷区及び他都市行政	11回	世田谷区、練馬区、東京都 外
	ま ち づ くり 団 体 等	12回	地域共生のいえ、ファンドグループ外
図書の貸出し	トラスト会員・一般含む	217名514冊	図書コーナー蔵書数:5,644冊

4. 広報・情報発信事業

(1) 情報誌等の発行

- ① 情報誌トラまちPRESS『ひと・まち・自然』の発行 (年2回/9・3月/各7,000部)
- ② ちびモリ図鑑の発行 (年2回/6・12月/各5,000部)
- ③ イベントカレンダーの発行 (年4回/6・9・12・3月/各7,000部)
- ④ 「トラストネットワーク」通信の発行(年4回/6・9・12・3月/各5,000部)
- ⑤ ダイレクトメールによる情報発信 (定期4回:6・9・12・3月/延べ10,011件, 臨時2回:1・3月/延べ3,010件)

(2) メールマガジンの配信

『トラまちVOICE』の配信 (月1回/H26年3月末日現在 登録者数2,293名)

(3) ホームページの運営

適時、ホームページの更新・新規ページの掲出を行い、財団事業及びトラスト運動、区民まちづくり活動の情報発信と啓発を行った。

○ 安心して住み続けられる住まいづくり事業（継続２号事業）

1 安心と支えあいのサポート事業

入居者同士が日ごろから良好な関係を保ち、地域との交流を通して、住み慣れた地域で安心して住み続けられる居住環境の創出の支援をめざす。

（１）地域コミュニティーサポート事業

①フラワーサポート事業

住宅敷地内の一角に「花壇」等を造成し、花とみどりあふれる憩いの場の創出をサポートする。

②地域交流サポート事業

住宅内の集会室等の施設を利用して、元気体操教室や絵手紙教室等を通して居者間や地域住民とのコミュニティーの活性化をサポートする。

	フラワーサポート		地域サポート	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
２５年度	７回	延べ ５６名	８回	延べ ６１名
２４年度	７回	延べ ４０名	７回	延べ ６６名

（２）安全・安心サポート事業（平成 25 年度区営）

①防災サポート事業

防災・避難訓練、防災教室の実施支援。

回数	参加人数
１８回	延べ ６５４名

②見守りサポート事業

【電話見守り】

緊急設備の無い住宅において、６５歳以上の高齢者世帯の希望者に週に一度電話で安否確認を行う。

【巡回訪問見守り】

緊急設備の無い住宅において、６５歳以上の高齢者世帯に月に一度訪問して安否確認を行う。平成 25 年 7 月より実施。

③認知症サポーター養成講座支援

認知症を正しく理解し地域で支えるため、講座の実施に協力し支援する。

	防災サポート	見守りサポート	巡回訪問見守り	認知症サポーター講座
２５年度	１８件	１８世帯（１３団地）/ ４３７世帯	４３７世帯 （３６団地）	３回/ 延べ ３１名
２４年度	１１件	１６世帯（１３団地）/ ４３７世帯		２回/ 延べ １３名

2 住まい相談及び入居支援事業

区民の、「住まい」に関する様々な相談に対応してゆくため、平成 19 年 4 月より『住まいサポートセンター』事業を受託運営している。

(1) 事業に関する延べ受付、問合せ件数（電話、来所）

	電話・来所件数
25年度	3,671件
24年度	3,734件

(2) 住宅相談事業

住宅まちづくり総合相談（一級建築士による住宅の建築やまちづくり、リフォーム等の相談）、不動産相談（宅地建物取引主任者による借地、借家、不動産取引の相談）、マンション相談（一級建築士、マンション管理士による管理組合や大規模修繕等の相談）、住まいの法律相談（弁護士による住宅の建築、敷地問題、不動産取引等の相談）、登記相談（司法書士による不動産売買に伴う所有権移転等の相談）を三軒茶屋分庁舎、世田谷・北沢・玉川・砧・烏山の各総合支所で実施。

	住宅まちづくり 総合	不動産	マンション	住まいの法律	登記	合計
25年度	206件	261件	41件	92件	66件	666件
24年度	213件	269件	36件	88件	48件	654件

(3) 居住支援制度事業

身元保証人のいない高齢者・障害者・ひとり親世帯の民間賃貸住宅への居住支援を目的とし、民間事業者による賃貸保証と、保健福祉サービス等の情報を提供。

	申込件数	成約件数
25年度	60件	41件
24年度	75件	61件

(4) 賃貸物件情報提供サービス（平成19年9月より事業開始）

世田谷区と協定を結んだ不動産店団体（2団体）の協力で高齢者、障害者、ひとり親世帯を対象に民間賃貸住宅の空き室情報を提供。

実施日：毎週火曜日・木曜日および毎月第2、3月曜日の午後1時から4時

	利用件数
25年度	309件
24年度	313件

＜関連事業＞契約の成立、居住継続等のための支援事業

- ①へや探しお出かけサポート（不動産店までの同行、道先案内補助）
- ②居住支援住宅認証制度（高齢者等の入居可能賃貸住宅を認証し、定期的な安否確認を行うことで、入居者や住宅のオーナーの不安を軽減する。）
- ③住まいあんしん訪問サービス（電話、訪問等による安否確認）

(5) 「住教育（住まい・まち学習）」関連事業支援

世田谷区住宅課主催のワークショップ、講座等のイベントの企画・開催をサポート

3 区営・区立住宅運営事業

平成11年度より管理業務及び維持管理業務を世田谷区から受託した。そのうち維持管理業務については、平成18年9月から世田谷区より指定管理者の指定を受け、平成21年及び平成24年4月に再度指定を受けている。

(1) 管理住宅戸数

(平成26年3月31日現在)

	団地数	戸数	備考
区営住宅	49 団地	1,463 戸	(L S A用 10 戸含)
区立特定公共賃貸住宅	9 団地	55 戸	(L S A用 6 戸含)
区立高齢者借上集合住宅	6 団地	74 戸	(L S A用 6 戸含)
合計	64 団地	1,592 戸	(L S A用 22 戸含)

(2) 住宅の巡回・点検

	グループ数	回数	月合計	年間合計
借上げ住宅	3 グループ	2 日／月	6 日	72 日
移管住宅	2 グループ	1 日／月	2 日	24 日

(3) 住宅及びその付帯設備の維持修繕

住宅部分・共用部分の修繕業務。

(4) 居住者対応業務

各種届（世帯変更、使用権承継申請等）の進達、相談等の業務。

(5) 住宅の共用施設等の管理

談話室等の共用施設管理業務。

(6) 被災者等への住宅供与

東日本大震災の被災者等に世田谷区と協働し住宅を供与した。

(平成26年3月31日現在)

	団地数	戸数
被災者等への住宅供与	10 団地	10 戸

(7) 入居者募集

	6 月募集			1 1 月募集	
	空室募集		登録募集	空室募集	
	空室数	応募数	応募数	空室数	応募数
区営住宅	2 3 戸	6 2 3 件	1 4 3 件	1 5 戸	8 3 8 件
区立特定公共賃貸住宅	7 戸	3 件		7 戸	4 件
区立高齢者借上集合住宅	1 戸	4 件			
2 5 年度合計	3 1 戸	6 3 0 件	1 4 3 件	2 2 戸	8 4 2 件
2 4 年度合計	2 1 戸	6 0 6 件	1 6 4 件	2 2 戸	9 2 4 件

(8) 区営住宅・区立住宅管理住宅一覧

① 区営住宅【公営住宅法、区営住宅管理条例に基づく住宅】

(平成26年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
粕谷四丁目アパート	粕 谷 4-11-8	18	
桜丘二丁目アパート	桜 丘 2-13-1	18	
桜新町一丁目アパート	桜 新 町 1-4-1	12	
鎌田二丁目アパート	鎌 田 2-21-10	21	
桜上水三丁目アパート	桜 上 水 3-10-10	15	
宇奈根一丁目アパート	宇 奈 根 1-19-1・2	20	
砧七丁目アパート	砧 7-14-1	33	
深沢四丁目アパート	深 沢 4-17-1・2・4・5	60	高齢者用 17 戸含む
赤堤一丁目アパート	赤 堤 1-37-11	13	高齢者用 13 戸
八幡山三丁目第二アパート	八 幡 山 3-32-26	22	
用賀二丁目アパート	用 賀 2-22-1・2	36	
用賀二丁目第二アパート	用 賀 2-23-17・22、2-24-19・21	72	
大原一丁目アパート	大 原 1-12-2	17	
玉川三丁目アパート	玉 川 3-27-1	54	高齢者用 41 戸、障害者用 2 戸含む
北鳥山一丁目第二アパート	北 鳥 山 1-5-1・2	32	
桜新町二丁目アパート	桜 新 町 2-13-15	6	
弦巻三丁目第二アパート	弦 巻 3-15-7・8	18	
シティコート世田谷給田	給 田 5-8-5	53	高齢者用 40 戸、障害者用 10 戸、 L S A 用 3 戸
上野毛福寿荘	上 野 毛 4-14-7	15	高齢者用 13 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
リラ祖師谷	祖 師 谷 5-2-16	15	高齢者用 13 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
フローレル北鳥山	北 鳥 山 8-4-12	20	高齢者用 17 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 2 戸
北鳥山八丁目アパート	北 鳥 山 8-9-1・2・3	57	
千歳台一丁目第二アパート	千 歳 台 1-35-1、1-36-2	38	
弦巻二丁目アパート	弦 巻 2-15-1	30	
アザレア経堂	経 堂 1-6-16	18	高齢者用 16 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
パークサイド野沢	野 沢 3-3-12	10	高齢者用 8 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸

住宅名	所在地	戸数	備 考
アーク上北沢	上 北 沢 1-25-14	17	高齢者用 15 戸、障害者用 1 戸、 L S A 用 1 戸
中町四丁目アパート	中 町 4-15-6	13	高齢者用 12 戸、障害者用 1 戸
上祖師谷一丁目第二アパート	上祖師谷 1-24-1・2	27	
八幡山慶明館	八 幡 山 3-18-19	33	高齢者用 32 戸、障害者用 1 戸
ユアーズ若林	若 林 3-4-10	17	高齢者用 15 戸、障害者用 2 戸
フローラ千歳台	千 歳 台 3-18-11	28	障害者用 5 戸含む
弦巻四丁目第二アパート	弦 巻 4-4-1	18	
弦巻四丁目第三アパート	弦 巻 4-5-5	18	
ブラン深沢	深 沢 1-9-17	27	高齢者用 26 戸、障害者用 1 戸
上用賀四丁目アパート	上 用 賀 4-14-1・2・3	40	
新町一丁目アパート	新 町 1-6-16・18・20	48	
弦巻四丁目アパート	弦 巻 4-32-1	18	
上北沢五丁目アパート	上 北 沢 5-32-14	18	
世田谷二丁目アパート	世 田 谷 2-27-15・16	18	
八幡山一丁目アパート	八 幡 山 1-13-1	30	
ホープ大蔵	大 蔵 1-3-28	20	高齢者用 19 戸、障害者用 1 戸
コスモ北烏山	北 烏 山 7-10-5	20	高齢者用 19 戸、障害者用 1 戸
上北沢五丁目第二アパート	上 北 沢 5-15-2・3・4・6・7	84	
上馬四丁目アパート	上 馬 4-37-1・2	49	高齢者用 33 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5-45-1・2	67	高齢者用 20 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
上用賀五丁目アパート	上 用 賀 5-14-1・2	61	高齢者用 21 戸含む 他に L S A 用 2 戸有り
上北沢一丁目アパート	上 北 沢 1-25-1	47	
玉川四丁目アパート	玉 川 4-16-17	22	
合 計	49 団地	1,463 戸	(L S A 用 10 戸含)

②区立特定公共賃貸住宅

【特定優良賃貸住宅供給の促進に関する法律、区立特定優良賃貸住宅条例に基づく住宅】

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦巻五丁目住宅	弦 巻 5-13-19	18	

住宅名	所在地	戸数	備 考
赤堤一丁目住宅	赤 堤 1-37-11	7	
経堂四丁目住宅	経 堂 4-13-11	11	
深沢四丁目住宅	深 沢 4-17-1、3	10	
中町四丁目住宅	中 町 4-15-6	1	
玉川三丁目住宅	玉 川 3-27-1	2	
上馬四丁目アパート	上 馬 4-37-1	2	(L S A用特公賃)
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5-45-2	2	(L S A用特公賃)
上用賀五丁目アパート	上用賀 5-14-1	2	(L S A用特公賃)
合 計	9 団地	55 戸	(L S A用 6 戸含)

③区立高齢者借上集合住宅【区立高齢者借上集合住宅条例に基づく住宅】

住宅名	所在地	戸数	備 考
桜丘住宅	桜 丘 2-15-18	16	L S A用 1 戸含
砧住宅	砧 3-7-20	10	L S A用 1 戸含
世田谷住宅	世田谷 4-15-3	10	L S A用 1 戸含
上町住宅	世田谷 3-1-6	12	L S A用 1 戸含
太子堂住宅	太子堂 5-24-20	11	L S A用 1 戸含
玉堤住宅	玉 堤 2-3-1	15	L S A用 1 戸含
合 計	6 団地	74 戸	(L S A用 6 戸含)

※生活協力員(ライフサポートアドバイザー略してL S A)は、①安否の確認、②緊急時の対応及び一時的疾病の介護、③区役所や警察など関係機関への連絡、④コミュニケーションの促進、⑤団らん室の管理、⑥電球の交換等軽易な生活支援、相談等の対応を役割としている。

4 安心して住めるせたがやの家運営事業

区民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的として、世田谷区の条例に基づき、良質な賃貸住宅を借り上げ、公的な住宅として管理運営を行っている。中堅所得用のファミリー型と、住宅に困窮している高齢者等のための福祉型がある。

(1) 管理住宅戸数等

ファミリー型3団地(52戸)の借上げを終了した。

(平成26年3月31日現在)

	団地数	戸 数	備 考
ファミリー型	40 団地	675 戸	
福祉型	9 団地	137 戸	(L S A用 10 戸含)
合 計	49 団地	812 戸	(L S A用 10 戸含)

(2) 入居状況（ファミリー・福祉合算）（平成26年3月31日現在）

	入居率
25年度	88.92%
24年度	91.24%

(3) 被災者等への住宅供与

東日本大震災の被災者等に世田谷区と協働し住宅を供与した。23年9月1日から災害救助法に基づく応急仮設住宅と位置付けられ（27年3月31日まで）、区が一括して借り上げている。

（平成26年3月31日現在）

	団地数	戸数
被災者等への住宅供与	7団地	17戸

(4) 定期募集

			6月	2月	合計
ファミリー型	空室募集	空室数	3戸	2戸	5戸
		応募数	5件	2件	7件
福祉型	登録募集	単身用	48件		
		2人用	15件		

(5) 先着順募集（平成26年3月31日現在）

	入居戸数	不動産店経由	家賃2か月分 無料	特定住戸補助
25年度	51戸	28件	20件	21件
24年度	52戸	29件	38件	14件

(6) せたがやの家管理住宅一覧（平成26年3月31日現在）

①ファミリー型住宅

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
パストラル喜多見	喜多見3-22-18	18	平成6年11月1日
クレール給田	給田4-27-6	45	平成6年12月1日
グリーンビュー瀬田	瀬田2-31-33	18	平成7年4月1日
ベルコート船橋	船橋1-16-13	16	平成7年5月1日
フォーレスト用賀	用賀2-29-1	10	平成7年7月17日
レイフラット祖師谷	祖師谷6-2-6	17	平成7年10月1日
ヴィラ経堂	経堂5-24-27	11	平成7年12月17日
ジャルディーノ千歳	船橋5-2-17	17	平成8年3月1日
ゼルコーバ鳥山	北鳥山9-1-35	30	平成8年4月1日
フォレストビラ若林	若林4-40-13	11	平成8年5月1日
シンセリティ北鳥山	北鳥山6-31-13	18	平成8年6月1日
エクレール粕谷	粕谷4-2-26	16	平成8年11月16日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
プレジュール奥沢	奥 沢 3-35-16	12	平成 8 年 12 月 1 日
クーラムコート	祖 師 谷 5-3-9	21	平成 8 年 12 月 17 日
弦 巻 D S ハ イ ム	弦 巻 4-25-14	18	平成 9 年 4 月 1 日
アルバーレ芦花公園	粕 谷 2-11-35	12	平成 9 年 5 月 17 日
ア ク エ ル ド ・ F	北 鳥 山 6-18-12	23	平成 9 年 6 月 16 日
第 2 ゼルコーバ鳥山	北 鳥 山 9-18-27	23	平成 9 年 7 月 1 日
パークサイド千歳台	千 歳 台 4-16-12	19	平成 9 年 7 月 17 日
プレヴェール世田谷	喜 多 見 7-3-4	18	平成 9 年 12 月 1 日
ボヌール成城	喜 多 見 6-10-14	10	平成 9 年 12 月 1 日
マノワール喜多看	喜 多 見 7-19-23	23	平成 9 年 12 月 1 日
サンヴィスタ鳥山	北 鳥 山 9-25-27	12	平成 10 年 1 月 17 日
ラフイネ宮坂	宮 坂 3-2-12	11	平成 10 年 3 月 1 日
ドックウッドヒルズ	北 沢 4-1-13	11	平成 10 年 3 月 1 日
コーポラス シモヤマ	北 鳥 山 1-22-5	12	平成 10 年 4 月 1 日
グリーンパティオ・フジ	瀬 田 5-40-8	13	平成 10 年 7 月 17 日
エスペランス千歳船橋	船 橋 4-36-3	13	平成 10 年 8 月 1 日
グランシャリオ千歳台	千 歳 台 5-25-13	20	平成 10 年 10 月 1 日
アンバーロード鳥山	北 鳥 山 5-18-23	15	平成 10 年 11 月 1 日
コンフォール上祖師谷	上祖師谷 5-9-22	11	平成 10 年 12 月 1 日
フローレル北鳥山	北 鳥 山 8-4-12	19	平成 11 年 4 月 1 日
M F U グレー上野毛	上 野 毛 2-5-24	18	平成 11 年 5 月 17 日
グリーンパークアネックス	上祖師谷 5-3-25	12	平成 11 年 6 月 1 日
サンフラッツ玉川	鎌 田 3-31-20	14	平成 11 年 6 月 1 日
パインヒル上町	世 田 谷 2-23-4	20	平成 11 年 7 月 1 日
フォレスト上野毛	上 野 毛 2-12-21	17	平成 11 年 7 月 1 日
カスターナ成城	成 城 7-33-7	15	平成 11 年 8 月 1 日
プルミエール等々力	等 々 力 8-13-13	12	平成 11 年 11 月 1 日
パークセリタ	岡 本 2-1-10	24	平成 12 年 6 月 16 日
合 計	40 団地	675 戸	

②福祉型住宅

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ユーオンヒルズ用賀	用 賀 3-10-18	9	平成 6 年 10 月 1 日
クローバーハイツ桜	桜 3-9-19	11	平成 6 年 12 月 17 日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
オパール上野毛	上野毛4-26-7	16	平成7年2月1日
グリーンヒル大原	大原1-23-24	20	平成7年10月1日
フォレストビラ若林	若林4-40-13	7	平成8年5月1日
プレシヤス若林	若林2-7-8	16	平成8年6月1日
ドエル松原ガーデン	松原3-1-16	14	平成8年11月16日
メルベージュ赤堤	赤堤2-28-12	17	平成9年5月17日
ハーヴェストコート	上祖師谷4-23-25	27	平成10年2月1日
合 計	9団地	137戸	(L S A用10戸含)

(7) 防災サポート事業

防災・避難訓練、防災教室の実施支援。

	開催回数	参加人数
25年度	2回	14名

○ 安全で安心できる公共施設の維持保全事業（その他 1 号事業）

1. 区内中小業者の育成事業

公共工事の品質向上や安全性の確保を高めるため、中小業者の育成として講習会を実施した。

	開催日	開催場所	参加人数
25 年度	26 年 1 月 30 日	北沢タウンホール	34 名
24 年度	25 年 2 月 8 日	北沢タウンホール	50 名

2. 公共施設保全事業

区と基本協定を締結し、区から委託を受けた公共施設の保全業務（緊急性が求められる軽易な修繕業務）を実施した。

工事件数 計 112 件

（1）一般修繕

	施設名	25 年度	24 年度
工 事 実 績	保 育 園 等 児 童 施 設	1 5 件	1 4 件
	小 学 校 等 教 育 施 設	6 6 件	6 2 件
	地 区 会 館 等 地 域 施 設	7 件	1 2 件
	福 祉 作 業 所 等 福 祉 施 設	1 件	5 件
	そ の 他	3 件	1 4 件
合 計		9 2 件	1 0 7 件

（2）バリアフリー改修

	施設名	25 年度	24 年度
工 事 実 績	保 育 園 等 児 童 施 設	1 3 件	1 5 件
	小 学 校 等 教 育 施 設	0 件	0 件
	庁舎・地区会館等地域施設	3 件	1 3 件
	福 祉 作 業 所 等 福 祉 施 設	0 件	0 件
	そ の 他	4 件	0 件
合 計		2 0 件	2 8 件

3. 工事成績評定の実施

公共工事の品質向上のため、請負金額が 300 万円以上の工事を対象として工事成績評定を実施した。

	工種	25 年度	24 年度
工 事 実 績	土 木 工 事	0 件	0 件
	建 築 工 事	2 3 件	1 7 件
	機 械 工 事	2 件	0 件
	電 気 工 事	5 件	7 件
合 計		3 0 件	2 4 件

○ まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営（その他２号事業）

１．駐車場の設置と運営

（１）三軒茶屋キャロットタワー内地下駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・名 称 キャロットパーク
- ・所 在 地 世田谷区太子堂四丁目１番１号
- ・開 設 平成８年１１月
- ・形 態 平置式及び機械式立体駐車場
- ・駐車台数 自動車 ２６１台（うち定期貸１２７台）
 バイク ２台（うち定期貸２台）
- ・営業時間 午前７時～午後１１時
- ・駐車料金 ３０分 ３００円（最大２,５００円）
- ・運営形態 日本駐車場開発株式会社（ＮＰＤ）へサブリース方式による貸出賃借料は、インセンティブ契約に基づく基本賃料及び利用実績による従量賃料

② 利用状況

（単位：円）

	２５年度		２４年度	
	精算台数	売上（ＮＰＤ）	精算台数	売上
時間貸	241,729	148,485,455	350,386	131,723,500
定期貸	1,521	68,726,512	1,491	68,213,200
計	243,250	217,211,967	351,877	199,936,700

③ 事業利益

（単位：円）

	２５年度	２４年度
収 益	168,054,875	206,674,773
費 用	144,012,571	181,843,233
利 益	24,042,304	24,831,540

（２）京王線下高井戸駅北側公共駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・名 称 下高井戸公共駐車場
- ・所 在 地 世田谷区松原三丁目３１番
- ・開 設 平成１０年１０月
- ・形 態 平置ゲートバー開閉式駐車場
- ・駐車台数 自動車 ３０台
- ・営業時間 ２４時間
- ・駐車料金 午前８時から午後１０時まで １５分 １００円
 午後１０時から翌朝午前８時まで ６０分 １００円
 午前８時から午後１０時まで 最大２,０００円
- ・運営形態 下高井戸商店街振興組合に管理運営を委託している。

② 利用状況

(単位：円)

	25 年度		24 年度	
	精算台数	売上	精算台数	売上
時間貸	44,427	19,130,000	44,089	16,168,900

③ 事業利益

(単位：円)

	25 年度	24 年度
収 益	21,392,715	18,716,400
費 用	12,110,919	13,454,659
利 益	9,281,796	5,261,741

(3) 京王線下高井戸駅北側バイク専用駐車場の管理運営

① 駐車場の概要

- ・ 名 称 S T Mバイクパーク
- ・ 所 在 地 世田谷区松原三丁目 3 1 番
- ・ 開 設 平成 19 年 10 月 15 日
- ・ 形 態 横渡し式チェーンロック駐車場
- ・ 駐車台数 バイク 2 9 台 (うち定期貸 2 4 台)
- ・ 営業時間 24 時間
- ・ 駐車料金 時間貸し 60 分 100 円
5 時間を超え 24 時間以内に駐車した場合 一律 500 円
定期貸し 5,000 円
- ・ 運営形態 下高井戸商店街振興組合に管理運営を委託している。

② 利用状況

(単位：円)

	25 年度		24 年度	
	精算台数	売上	精算台数	売上
時間貸	1,916	711,100	2,347	946,800

③ 事業利益

(単位：円)

	25 年度	24 年度
収 益	2,246,600	2,129,800
費 用	431,334	501,970
利 益	1,815,266	1,627,830

○ STKハイツの管理運営事業（その他3号事業）

1 概要

STKハイツは、三軒茶屋地区における都市整備事業（再開発等）に活用（仮店舗、仮住居）する目的で平成3年に建設された。三軒茶屋地区第二工区の事業が終了したことにより、現在は事務所として賃貸している。

（1）概要

- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目472番15(世田谷区太子堂四丁目3番1号)
- ・構造 鉄骨造 5階建
- ・延べ床面積 971.63㎡
- ・賃貸先 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 1階
世田谷区教育委員会 2階～5階

（2）事業収入

(単位：円)

	家 賃	管理運営	合 計
25年度	42,613,200	2,912,846	45,526,046
24年度	43,293,600	2,812,660	46,106,260

○ 啓発グッズ等の販売事業（その他4号事業）

1. 啓発グッズ等の販売

（1）啓発グッズ等の販売

財団事務所、ビジターセンター、区政情報センター等にて平成26年カレンダー「世田谷の四季暦」をはじめオリジナル手ぬぐいや図書等の啓発グッズ等を販売した。また、ビジターセンターでは自動販売機と世田谷みやげの委託販売を行った。

（2）啓発グッズ等の作成

- ①オリジナルカレンダー『せたがやの四季暦平成26年度版』制作 1,000部
- ②てぬぐい増刷「どんぐり柄」300枚

(単位：円)

	グッズ図書販売	雑収入	合 計
25年度	1,701,850	562,401	2,264,251
24年度	1,801,600	440,896	2,242,496

2. 自動販売機による販売事業

災害時の飲料水等の確保と世田谷区における税外収入の確保を推進するため、区営住宅等の敷地の一部を区から借受けて「省電力対応型」自動販売機を設置し、飲料水を販売した。

(平成26年3月31日現在設置数 23団地31台)

(単位：円)

販売実績	上期	下期	合計
25年度	2,912,256	3,116,880	6,029,136
24年度	2,052,326	2,858,834	4,911,160

○ 安全に利用できる交通機関の施設整備事業（その他 5 号事業）

1. 地下駅火災対策施設整備事業

国の「地下駅火災対策施設整備事業に係る補助」制度（平成 16 年 7 月）を活用し、国及び東京都が各 1/3 補助及び鉄道事業者が 1/3 預託金の分担で、当時の財団法人世田谷区都市整備公社が補助対象者となって、鉄道事業者（東京急行電鉄株式会社）と基本協定を締結し、東急田園都市線の区内 5 駅（池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅）の避難通路・非常用排煙発電設備を整備した。

工事により築造された施設・整備等の財産は、公社（現財団が継承）に帰属し、当財産を鉄道事業者に貸し付けるものとし、工事完了後に各駅施設の賃貸借等に関する契約を締結した。平成 20 年度の池尻大橋駅避難通路完成に合わせて、平成 21 年 4 月 1 日に 5 駅分をまとめた賃貸借契約として再締結した。（実施期間：平成 17～20 年度、総事業費：1,667,988,500 円）

（事業内容）

賃貸借期間は減価償却資産の法定耐用年数とし、財団は鉄道事業者より賃料を受領し預託金を返還している。

2. 資金融資に関する協定

(1) 財団法人世田谷トラストまちづくり駐車場事業資金融資に関する協定書

- ① 取引先 株式会社みずほ銀行世田谷支店
- ② 締結日 平成 5 年 3 月 26 日
- ③ 最終返済期日 平成 28 年 3 月 31 日
- ④ 融資総額 15 億円を限度とする。
- ⑤ 借入残額 79,794,874 円（平成 26 年 3 月 31 日現在）
- ⑥ その他 この借入残額は、東京都・特別区駐車場整備基金特別融資で、公益財団法人東京都道路整備保全公社の定めによる。
- ⑦ 資金使途区分及び借入条件

資金使途区分	借 入 条 件		
	借入期間	利率	元金償還方法
駐車場事業資金	20 年	変動金利	元利均等年賦返済（毎年 3 月 20 日） 元金据置期間 5 年、利子補給 金利の 1/2 （据置期間 5 年の利子補給は、4.0%）

（備考）なお、利率については、毎年 2 月 1 日、8 月 1 日の短期プライムレートに、0.5%を加えた利率をそれぞれ 4 月 1 日、10 月 1 日から適用する。ただし、据置期間を除く融資期間における利子補給率の上限は、年利 2.0%である。

※平成 26 年 3 月 31 日までの利率は、1.975%である。

3. 重要な契約の概要

(1) 継続事業

- ①区立瀬田農業公園等管理委託
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ②桜丘すみれば自然庭園運営管理業務委託
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ③瀬田四丁目広場外維持管理運営委託
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ④せたがやの家に係る管理運営の基本的事項に関する協定
(平成 5 年 12 月 18 日～平成 32 年 6 月 16 日)
- ⑤世田谷区営住宅等の管理運営に関する基本協定
(平成 24 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)
- ⑥世田谷区区営・区立住宅等入居者募集及び居住者管理等業務委託
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ⑦住まいサポートセンター運営委託
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(2) その他事業

- ①公共施設の保全業務基本協定
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ②「東京急行電鉄田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅及び用賀駅の地下駅火災対策施設整備事業」に係る駅施設の賃貸借等に関する契約書 (平成 21 年 4 月 1 日～法定の耐用年数の期間)

4. 登記事項

(1) 役員辞任登記

平成25年 8月30日 登記

平成25年 5月31日付 理事1名辞任

(2) 評議員辞任登記

平成25年 8月30日 登記

平成25年 6月26日付 評議員1名辞任

(3) 役員等就任登記

平成25年 8月30日 登記

平成25年 8月30日付 理事1名、監事1名就任

(4) 評議員辞任登記

平成26年 2月21日 登記

平成26年 1月21日付 評議員1名就任

5. 理事会・評議員会

(1) 理事会

回 数	開催年月日	種別・番号等	件 名
平成25年度 第 1 回	平成25年 5月30日	議案第1号	平成24年度財団法人世田谷トラストまちづくり決算
		報告第1号	新法人移行について
		報告第2号	平成25年度事業計画・収支予算の修正について
平成25年度 第 2 回	平成26年 2月17日	議案第2号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり経営計画（案）、事業計画（平成26年度～平成29年度）（案）
		議案第3号	平成26年度事業計画・収支予算（案）
		報告第3号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり評議員の選任について
		報告第4号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正について
		報告第5号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり職員採用規則の一部改正について
		報告第6号	平成26年度事務局組織改正について
平成25年度 第 3 回	平成26年 3月27日	議案第4号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり常務理事の選定について
		報告第7号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり理事の就任について
		報告第8号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり処務規程の一部改正について

(2) 評議員会

回 数	開催年月日	種別・番号等	件 名
平成 25 年度 第 1 回	平成 25 年 8 月 30 日	議案第 1 号	平成 24 年度財団法人世田谷トラストまちづくり決算
		議案第 2 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり理事の選任
		議案第 3 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり監事の選任
		報告第 1 号	新法人移行について
		報告第 2 号	平成 25 年度事業計画・収支予算の修正について
平成 25 年度 第 2 回	平成 26 年 2 月 25 日	議案第 4 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり経営計画（案）、事業計画（平成 26 年度～平成 29 年度）（案）
		議案第 5 号	平成 26 年度事業計画・収支予算
		報告第 3 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり評議員の選任について
		報告第 4 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正について
		報告第 5 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり職員採用規則に関する規程について
		報告第 6 号	平成 26 年度事務局組織改正について
平成 25 年度 第 3 回	平成 26 年 3 月 27 日	議案第 6 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり理事の選任について
		報告第 7 号	一般財団法人世田谷トラストまちづくり処務規程の一部改正について

6. 役員名簿

平成26年3月31日現在

構 成	氏 名	備 考
理 事 長	春 日 敏 男	元世田谷区都市整備部長
常務理事	真 野 源 吾	元世田谷区梅ヶ丘整備担当部長
理 事	小野木 喜 博	公益財団法人とうきゅう環境財団常務理事
〃	倉 本 俊 幸	元世田谷区町会総連合会会長
〃	栗 田 幸 子	らぷらすウィメンズカレッジ第2期生
〃	城 田 恒 義	東京中央農業協同組合代表理事副組合長
〃	高 橋 昌 規	世田谷目黒農業協同組合経営役員会副会長
〃	松 本 正 敏	元東京都交通局技監
〃	棕 下 聡 美	元世田谷区教育委員会教育委員
〃	渡 瀬 靖 夫	東京商工会議所世田谷支部副会長
監 事	鈴 木 竹 夫	公認会計士
〃	河 合 岳 夫	世田谷区会計管理者

(12名)

7. 評議員名簿

平成26年3月31日現在

氏 名	備 考
稲 葉 和 也	元世田谷区文化財保護審議会会長
小 澤 一 郎	元建設省技術審議官
勝 又 英 明	東京都市大学工学部建築学科教授
金 子 忠 一	東京農業大学地域環境科学部教授
千 葉 範 子	元青少年烏山地区委員会会長
中 川 清 史	緑地保護関係
野 島 昭 昌	公益社団法人東京都宅地建物取引業協会世田谷区支部支部長
橋 本 弘	農業関係
吉 村 長 泰	世田谷造園協力会会長
渡 辺 達 三	東京大学名誉教授

(10名)

8. 事務局体制

平成26年3月31日現在



